

1歳の子どものって

すぐに食べ物であそぶ!

どうしてそんなことするの!!?

何でも「イヤイヤ!」と言って!!

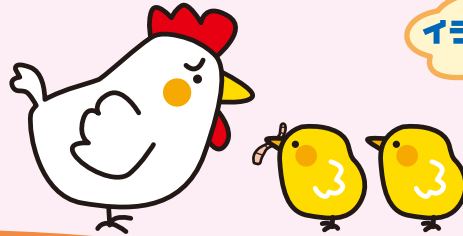
それ、触らないで! それは出さないで!!

嫌いな食べ物をすぐ口から出す!!

イライラする!

おもちゃで遊んでくれたらいいのに…

お友だちのおもちゃを取ってしまう…



…大人がイライラする、お子さんのそんな行動はありませんか?

1歳の子どもは動き回ったり、いろいろなものをいろいろなふうで手で扱ったりしながら、**身体や手の使い方を覚えたり、「こんなふうにはできるんだ」「こんなふうになるんだ」と、知恵を身につけていきます。**

触ったらいけないものは高い所に置いたり、引き出しや扉を開けられないようにしておくと、安心して見守ってあげられますね。

この年頃の子どもは、まだ**“自分の思い”だけの世界**にいるので、相手の気持ちまで思いやることができません。ですから、自分が欲しいものを一方的に取り上げてしまったりします。でも、「自分の気持ちを大事にする」のはとても大切なことですから、「これが欲しかったんだね」とわかってあげたいと思います。

焦る必要はありません。そのうち、成長とともに、「お友だちに返してあげようね」というお母さんの気持ちや言葉に、今度は子どものほうから「わかったよ」と応えてくれるようになるでしょう。

この時期、何でも「イヤ!」と言うようになります。「そうじゃなくて、私はこうしたい」という**意思が育ってきた証(あかし)**です。頼もしいことです。「こうだ、こうしたい」と言葉でうまく表現できるようになると、「イヤ」は消えてきます。

「どうしたいの?」「こうしたいの?それともこっちかな?」などと尋ねてあげたりしながら、「イヤイヤ王子」「イヤイヤ王女」とつきあってみてください。

イライラしてしまうのが“あたり前”

- でも、なかなかそんなふうには余裕をもって子どもに接することのできない自分にもイライラして、イライラが倍になる!…そう、そういうことってよくあるし、“あたり前”です。あなただけじゃありません。
- そんなときはどうすればいいかって?

…裏面の「ひとりで悩まないで」のところを見てください。